



# 能登教区通信

このたび、標記通信2020年1月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

## 教区教化事業のご案内

### ◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・ 日 時 2020年1月18日(土) 午後2時～4時
- ・ 講 師 藤原 千佳子 氏(金沢教区浄秀寺)
- ・ 講 題 こそくいっぽ 举足一步
- ・ 参加費 500円

### ◆時代社会部門公開講演会◆ 時代社会部門

- ・ 日 時 2020年1月11日(土) 午後1時30分～3時
- ・ 対 象 どなたでもご参加いただけます。(参加無料)
- ・ テーマ 「石川子どもたちと家族の今について考える」
- ・ 講 師 宮下 千代子氏(石川県七尾児童相談所長)
- ・ 講 題 「児童相談所での相談から感じること」

### ◆和讃研修会◆ 研修部門

- ・ 日 時 第1回 2020年1月23日(木) 午後1時30分～4時30分  
第2回 2020年3月12日(木) 午後1時30分～4時30分
- ・ 講 師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・ 内 容 『高僧和讃』に学ぶ
- ・ 持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・ 参加費 500円
- ・ 備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

### ◆精進で軽食を(精進料理教室)◆ 青年研修会実行委員会

- ・ 日 時 2020年2月25日(火) 午後1時～4時
- ・ 講 師 日向 文恵 氏(オープンカフェ木の音オーナー/第8組 慶願寺)
- ・ 内 容 軽食やスイーツの精進料理教室
- ・ 持ち物 念珠、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具等
- ・ 参加費 1,000円
- ・ 備 考 どなたでもご参加いただけます。詳細は同封の案内チラシをご覧ください。  
ご参加いただける場合は、1月31日(金)までに教務所までお申込みください。  
応募多数の場合は、先着順とさせていただきます。(先着20名程度)

## ◆教区男女平等参画推進事業 同朋社会推進協議会・教区坊守会差別問題研修会◆

- ・ 日 時 2020年3月11日(水) 午前10時～午後4時
- ・ 対 象 どなたでもご参加いただけます(参加無料)
- ・ 講 師 二俣 和聖 氏(能登教区第11組 聖安寺前住職、元式務部勤務)  
伊勢 研思 氏(岡崎教区第20組 称念寺候補衆徒、同朋会館嘱託補導、元開教使)
- ・ 講 題 お寺における男女平等とは? ～男女平等参画できる声明(しょうみょう)を目指して～
- ・ 持ち物 勤行本(赤本)、念珠、筆記具、その他各自必要なもの
- ・ 特記事項 昼食は各自でご用意ください

## ◇諸研修会(予告)◇

- ・ 能登教区大谷婦人法話会  
期日 2020年4月10日(金)  
講師 上杉 彰子 氏(小松教区同朋の会講師)
- ・ 坊守一日研修会  
期日 2020年4月23日(木)  
講師 佐賀枝 夏文 氏(大谷大学名誉教授)

## 教化事業・その他行事のご報告

## ◇能登教区報恩講◇ 総合教化本部

この能登教区報恩講は、当初は済美精舎の報恩講として始められました。そして、1995年の教区教化事業の統合整備に伴い教区全体の報恩講と位置付けられました。さらに、2016年に「教区教化は教区人自らの手で」という願いのもとで教化体制が刷新なされる中で、この教区報恩講についても、教区にご縁のあるすべての人々の報恩講であることをさらに充実させることが図られました。

それを受けて2018年には、教区内の全組織・諸団体の代表による実行委員会が立ち上げられ、本年もその実行委員会のもとで、計画の立案、事前の準備、当日の役割分担、終了後の後かたづけにいたるまで、「教区人による報恩講」の実を挙げることに取り組まれました。表には出ない裏方でたくさんの方々のご尽力もいただいたおかげで、賑々しくお勤めさせていただくことができましたことを心から感謝いたします。

参拝された方々のアンケートの声を少し紹介いたします。「私は今日初めてお参りさせていただきました。普段は家庭で息子の介護をしているので能登教務所にお参りすることが出来ませんでした。今日は都合が出来て参拝させていただきました。ありがとうございます。」「お齋がおいしくて、ていねいに作られていてよい。地元の食材を伝統の作り方でお願いしたい。」「食材を持って来たのですが、皆様に食べていただいたと思うと大変うれしく思いました。」「初めてお齋を戴きました。報恩講のために多くのスタッフの皆さんにお世話戴いていること大変ありがとうございました。」

いろんな皆様のご尽力のおかげで、今、報恩講に出遇うことができたという喜び。この喜びをもっと多くの方々と共にしたいという願いのもとで、さらに教区報恩講の充実を図っていきたいと思います。皆さまのご理解とご協力を今後ともよろしく申し上げます。

〈総合教化本部長 大窪 祐宣 記〉

## ◇能登教区報恩講◇ 報恩講実行委員会

昨年に続き、今年も実行委員として教区報恩講にかかわらせていただきました。会場の設営や放送設備の操作、司会進行の補助などが主な役割です。毎年当たり前のように行われる報恩講ですが、2日間の日程を滞りなく行うためには、沢山の人の協力が欠かせません。実行委員として参加することで、改め

てそのことを考えさせられます。次に何をすればいいのか、どうすればもっと良くなるのか、少しずつ手探りで改善していくしかありません。特に放送・音響関係は、参拝者の方から聞き取りづらいとのご指摘もあり、申し訳なく思います。またこのような機会があれば、これまでの、そしてこれからの積み重ねの中で、参拝者一人ひとりがストレスなく、お念仏する喜びを感じることでできる場を目指したいと思います。

〈報恩講実行委員 大橋 友祥 記〉

## ◇能登教区報恩講◇ 広報部門

数年前に教務所から依頼をいただき、教区報恩講のポスターを制作しております。以来、この教区報恩講のポスターの依頼が来ると、いよいよ報恩講の時期がやってくると実感します。

教区報恩講のポスターは、能登教区の各寺院で掲示されることを意識して、過度な装飾を控え落ち着いた色調にすることを心掛けて制作しました。

今年のデザインのコンセプトは、報恩講のタイトル部分と画像を明確に区切り、背景とタイトルにメリハリがあるようにしました。また、親鸞聖人は本願海・群生海・功德大宝海など「海」という言葉を著述の中で好んで使用されておられるので、私の親鸞聖人の勝手な印象で恐縮なのですが、冬の日本海の濃い青色と波しぶきの白色を基調の色にしています。写真画像は内陣荘厳の仏花と蠟燭の炎・合掌の様子・幕房の赤色をインパクトがでるように部分的にトリミングしています。その親鸞聖人の世界観と報恩講の格調高い雰囲気に合わせて表現してみました。

ポスターを作り終わると入稿後は一旦ホッとしますが、その後の反応が気になります。皆さんに見やすいデザインになっているか、また、各寺院のどこに貼っているのか緊張しながら教区報恩講の日を迎えています。

〈広報部門 朽木 茂樹 記〉



## ◇能登教区報恩講◇ 声明会

今年も能登教区(済美精舎)報恩講に声明方、準備等の掛役で出仕させていただき、日々の研鑽が試される2日間でした。

以前、恩師に「念仏のでる声明」という話を聞かせていただいたことがあり、『私達は、勤行前に手を合わせ「南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏」とお念仏を称えてから鑿を打ってお勤めをしますね。そして回向で鑿を3つ打って、また手を合わせ



ます。勤行の前後のお念仏は、1つは自己反省、もう1つは仏恩報謝です。勤行前に手を合わせることはお勤めさせていただく自分自身の自己反省、仏恩報謝の気持ち。それを表現していくことが大事です。念仏のでる声明とは、親鸞聖人に出遇えた感動がお念仏として表現されていく、それを声明に心掛けること。それが大谷派の声明ですよ。』と言われた事を報恩講前にふと思い出し、日常のお勤めでは中々出来ていないことを反省し、今年の報恩講は恩師の言葉を思い出しながらお勤めさせていただきました。

毎年感じるのですが、報恩講は法要に出仕する僧侶、おみがきをする人、大掃除をする人、お齋を作る人、お参りに来られる方々誰一人欠けても勤まらないと思います。こうして沢山の方々の支えがあって今年も「報恩講」が勤められるのだと思います。

また今年も真宗本廟の報恩講に准堂衆として出仕させて頂き、御正忌中に2023年に厳修される

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要の習礼がありました。慶讃法要では初めての試みで、御影堂・阿弥陀堂の両堂で同時に勤行をします。阿弥陀堂での調声を聞き、その調声の声を御影堂のスピーカーで聞きながら勤行をします。同朋唱和の勤行の声を揃える大切さをより一層感じられた習礼でした。南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏 〈声明会 伊賀 頼成 記〉

### ◇能登教区報恩講◇ 坊守会



まずはじめに、今年もお斎用食材をお寄せいただいた皆様に感謝申し上げます。

今年度は、坊守会3年の任期最後の年の報恩講となりました。今の体制で3回の報恩講を経験しましたが、3回とも無我夢中の歩みでした。坊守会のお斎作りを通じ教区報恩講へのご縁をいただき、教区内御寺院やご門徒の皆さん、教務所員の皆さんの御苦勞を感じながら、みんなで一体となり報恩講を厳修することに感激を覚えています。お斎作りに関して反省点は多々あったと思いますが、私たちの作るお斎が参詣者のお腹を満たし、心を満たして帰路につかれたならば幸いです。



坊守さんそれぞれの知恵と連携で手を動かし、口を動かし(おしゃべり)、にぎやかに報恩講のお斎作りを終えることが出来、安堵しています。仏縁のご縁をいただき感謝しています。ありがとうございました。

〈能登教区坊守会役員 記〉

### ◇能登教区報恩講◇ 教区推進員連絡協議会

教務所から届いた案内文にもありますように、「報恩講」とは、浄土真宗の宗祖親鸞聖人の御命日である11月28日をも一つの節目として営まれる大切な仏事です。能登教区(済美精舎)において、11月12日(火)～13日(水)の2日間に亘り営まれました。

各組の推進員連絡協議会代表を通じ声掛けをしたところ、多くの推進員が参拝し、事前の大掃除や当日の運営、後片付けにも協力しました。また、教区の坊守さんによるお斎を美味しくいただきました。御伝鈔により聖人の生涯を伝えられていたことは本当に感無量の感がありました。

この報恩講は一人でも多くの人に参加していただき、聖人のみ教えを広めていきたいものです。

〈能登教区推進員連絡協議会長 小川 兵作 記〉



### ◇能登教区報恩講◇ 災害ボランティア委員会

去る10月3日(木)から5日(土)にかけて、私たちは東日本大震災の被災地を訪ねました。あの日から8年半が経過して大きく変化した所、全くの手付かずで時が止まったままの所、地域によって大きく違うその格差に何とも複雑な思いを抱えて帰ってきました。



教区報恩講の際に、パネルを展示、動画を上映しながら、被災地訪問の報告をさせていただきました。また、今後とも支援活動は続けたいと考えておりますのでその場で支援金をお願いをさせていただきました。皆さんの心温まるご支援に心から感謝を申し上げます。 〈災害ボランティア委員会 諸岡 敏 記〉

## 本山・教区事務についてのご連絡

### ◇第2種共済制度の内容変更について◇

2020年1月1日より「第2種共済制度」の制度改正があります。主な変更点は下記のとおりです。詳細については、本山から各御寺院へ送付された「第2種共済のご案内パンフレット」(2020年1月1日施行版)をご覧ください。

#### ①給付基準及び給付額の見直し

1%以上の被害が認められた場合は、復興共済金が給付されるよう、給付基準及び給付額を見直しました。

#### ②本堂・庫裡以外の任意加入建物給付基準の緩和

任意加入された本堂・庫裡以外の建物(書院・客殿など)や、付属建物(鐘楼、山門など)について、本堂・庫裡と同様に1%以上の被害が認められた場合は復興共済金が給付されます。



#### ③「宗派共済見舞金」を新設

新たに宗派共済見舞金を設け、1%未満での被害であっても、本堂に対し最大5万円、庫裡に対し最大3万円、任意に加入している建物に対し最大2万円が給付されます。

#### ④専門家(共済派遣員)による査定を導入

被害状況の確認・査定について、信用ある保険会社又は鑑定事務所と契約し、「共済派遣員」(一級建築士もしくは損害保険登録鑑定人)が宗派独自の基準に基づき現地査定をします。

#### ⑤被災寺院の事務負担の軽減

これまで、被災寺院において給付申請に関する書類の作成をお願いしていましたが、申請書類を廃止し教務所への被災報告の電話で「共済派遣員」を派遣します。

### ◇東本願寺出版発行書籍の消費税率の変更について◇

東本願寺出版では、教務所での書籍購入並びに書籍注文サイト「読みま専科 TOMO ぶっく」、東本願寺出版からの直接の注文分について、2020年1月10日以降より10%の税率を適用いたします。また、税率変更による本体価格の改定はございません。皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。

### ◇教務所事務休暇について◇

下記の期間を年末年始事務休暇とさせていただきますのでご承知ください。

**2019年12月28日(土)～2020年1月5日(日)まで**

※1月6日(月)より通常通り事務を始めます。休暇中にご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

**緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611**

### ◇教区新年互礼会について◇

本年度も教区新年互礼会を2020年1月20日(月)午後6時より和倉温泉「のと楽」において開催いたします。寺族、ご門徒など有縁の方々をお誘いの上、是非多くの方にご参加いただきたく思います。ご出席される場合は1月10日(金)までに、先月の教区通信に同封のハガキにてお申し込みください。

## ◇本山経常費年末完納について◇

能登教区では、「年末金」として12月中に多くの御寺院に経常費御依頼金を御完納いただいておりますこと、誠に感謝申し上げます。今年度の**年末完納扱いは2020年1月20日(月)まで**となっておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

なお、ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお申し付けください。(年末完納での申請の際は、額を10分の8に減額することができます)

## ◇本山経常費完納寺院◇(2019.11.1~11.30迄)

2019年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	慈雲寺	浄願寺		穴水組	法性寺	
第2組	仰信寺	正行寺	光福寺	第10組	浄福寺	
第3山方組	安入寺			第11組	善正寺	称念寺
第6組	立善寺	願入寺		第14組	託因寺	長専寺
第8組	慶願寺	因念寺				

## ◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金完納寺院◇

(2019.11.1~11.30迄)

今年度より募財をお願いしております慶讃懇志金につきまして、ご完納いただき有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	慈雲寺	浄願寺	第6組	立善寺	
第2組	光福寺		第8組	因念寺	
第3浜方組	光念寺		穴水組	法性寺	
第3山方組	安入寺		第10組	浄福寺	
第4組	新覺寺		第11組	善正寺	
第5組	真覺寺		第14組	託因寺	長専寺

## ◇代務者就任◇(教区通信12月号掲載以降)

第5組	本勝寺	不二井 誠 (第5組 智雲寺住職)	2019年11月23日
第8組	成榮寺	豊田 榮夫 (第10組 高林寺住職)	2019年12月10日

## ◇敬弔◇(教区通信12月号掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

鵜川組	専順寺	前任職	真田 研壽	2019年11月27日
-----	-----	-----	-------	-------------

## ◇令和元(2019)年台風19号災害救援金について◇

災害救援金現況 (12月18日現在) **913,951円**

既にお知らせの通り、標記災害に対して教区として救援金を勧募しております。救援金は年内を勧募期間としておりますが、期日以降もお振込みいただきましたら、教区から本山へ届けさせていただきます。引き続き勧募にご協力賜りますようお願いいたします。

※詳細につきましては、先月号に同封の「令和元(2019)年台風19号災害への救援金のお願いについて」(能登教発第140号)をご覧ください。

## ◇済美精舎参拝者用椅子ご寄付のお願いについて◇

寄付総額現況（12月18日現在） **510,000円**

済美精舎参拝者用椅子を対象とした指定寄付について、ご寄付をお寄せいただき有難うございます。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

なお、募集期間は2020年2月28日(金)までとなっておりますので、更なるご協力をお願いいたします。

※詳細につきましては、先月号に同封の「済美精舎参拝者用椅子ご寄付のお願いについて」(能登教発第139号)をご覧ください。

寄付にご協力いただいた方々(2019.11.1~12.18迄)

第1組	恩通寺	願生寺	照覺寺	第8組	願正寺		
	光西寺			鶺鴒組	寶藏寺	長龍寺	
第2組	専勝寺	本念寺	西教寺	第10組	覺性寺	往還寺	西勝寺
第3組 浜方組	淨源寺	明正寺			高林寺	本龍寺	廣榮寺
第4組	満念寺	正久寺	因宗寺		法融寺		
	福誓寺	惠光寺		第11組	聖安寺	専慶寺	法広寺
第5組	福善寺	名願寺	光琳寺	第12組	榮林寺		
	常念寺			第13組	願正寺	乘龍寺	正福寺
第6組	満覺寺	西慶寺	眞善寺		福勝寺	淨覺寺	大泉寺
	善通寺	正養寺	妙行寺		長興寺		
	覺成寺			第14組	覺永寺	託因寺	蓮淨寺
第7組	佛照寺	照福寺	正覺寺				
	專照寺	善正寺					
個人	大宮美代子、羽咋在住の方、印牧 淨、犬島久世、太田有美						

## ◇おすすめ出版物の紹介◇

## ◇仏教なるほど相談室◇

宗教や信仰にまつわる、みんなの素朴な疑問に答えます！

今さら聞けない宗教や信仰にまつわる素朴な疑問に、真宗大谷派僧侶で元大谷中・高等学校長の真城義麿先生がわかりやすく答える。仏教への入り口となる一冊。

《真城義麿 著／東本願寺出版／B6判／160ページ／1,200円（税別）》



※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ  
能登教区教化スローガン  
慶讃テーマ

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう  
一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を  
南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

能登教区ホームページアドレス URL

<http://ohigashi-noto.jp/>